

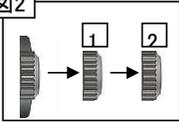
基本操作方法

図1



■時刻及び日付の合わせ方

図2



※リューズは「ねじ込み式」になっておりますので、手前に回して頂き解除してから操作を行ってください。設定後は「必ず」ねじ込み式リューズをしっかりと締めてください。

※「日付/曜日」の調整(早送り)は午前/午後を確認し、安全の為6時位置にしてから行ってください。午後9時～午前3時の間では調整をしないでください。故障の原因となります。

■時刻の合わせ方

時刻を合わせる時は、リューズを二段引き出し、2のポジションにします。そのままリューズを回して、希望の時刻へ合わせてください。

■日付(曜日)の合わせ方

① 日付を合わせる時は、リューズを一段引き出します。(図2の1のポジション参照)リューズを手前に回して頂く事で日付が変わります。

② 曜日を合わせる時は日付と「逆」方向で回して頂く事で曜日が切り替わります。

※曜日の表示は「英語」と「日本語」の2種類があります。

日本語で設定した場合は日本語で、英語で設定した場合は英語で切り替わります。

■バックル(ダイバーバックル)のご説明

(バックルの着脱方法)

この時計はダブルプッシュバックルによりベルトの着脱を行います。

①の状態の後にバックル部分の両サイドにあるボタンを押しながら

②の状態にする事でバックルを外す事ができます。

図3



(ダイバーバックルについて)

このモデルは通常のダブルプッシュバックルに加え、ダイバーバックル機能を搭載しております。(図3②の部分)

ウェットスーツなど、着衣の上から時計を身につける際にご使用頂く事で、「補助的に」時計のベルトを大きくする事ができます。通常のご使用の際は、ベルト調整はダイバーバックルを使用しない状態(閉めた状態)で行ってください。

■ご注意いただきたい事

! この時計は20気圧防水構造となっておりますが、水回りでのボタン操作、リューズ操作は絶対におやめください。時計内に水分が入り、くもりや水入りの原因となります。※最悪の場合、故障の原因となります。

! 時刻(日付曜日)調整を行った後は、リューズが完全に締まっているかどうかをご確認ください。

! 電池寿命は交換から約2年となります。ご使用状況により異なりますので予めご了承ください。

※ご購入時は「モニター電池」となります。上記寿命より短い場合もありますので予めご了承ください。